

GOVERNOR'S Monthly Letter



Rotary
District 2510



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度ガバナー 武部 實

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階 TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512
e-mail : rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2016-2017年度国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」



国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度地区目標

- 全クラブがMy Rotaryに、登録しロータリー・セントラルで目標を設定して下さい。
- 地区財団活動資金(DDF)の少なくとも20%以上をポリオプラスに寄贈する。
- ロータリー財団100周年を記念し、年次基金への寄付を前年度より5%増やす努力を。
- 地区全体の会員数を3%増やす努力を。

魅力あるクラブづくりで会員増強を

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●ひとり親家庭クリスマス会/2016-2017年度カレンダー(下半期)	11
●第45回ロータリー研究会に出席して	2	●米山奨学生のご紹介/米山梅吉記念館便り	12
●国際ロータリー第1,2,3ゾーンロータリー財団地域セミナーに参加して	4	●「台風大雨災害義捐金」報告/ハイライトよねやま201号	13
●わかりやすい職業奉仕を	5	●ロータリー財団・米山記念奨学会寄付	14
●第15回北海道ロータリー交流会報告	6	●ロータリーコーディネーターNEWS	15
●日・台ロータリー交流会報告	7	●地区カレンダー	16
●室蘭RC創立80周年記念式典、祝賀会開催される/北斗RC創立20周年記念式典を終えて	8	●出席率・会員数	17
●妹背牛RC創立50周年記念式典	9	●表紙の説明/文庫通信	
●長沼RC創立25周年記念式典・祝賀会を終えて	10		



新年のご挨拶

国際ロータリー第2510地区

2016-2017年度ガバナー **武部 實**
(札幌南RC)

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。昨年を振り返ってみると大変多くの方々にお世話になりました。心から感謝する次第です。6月までがガバナー任期ですからまだ折り返しです。

振り返ると2月にガバナー補佐・地区チーム研修セミナー、3月に会長エレクト研修セミナー、4月に地区研修・協議会等々、特に地区組織はどうあるべきかについては悩みました。この間橋本地区代表幹事他地区幹事の皆さんには大変ご苦勞をお掛けしました。地区研修・協議会を無事終えたころは気持ちとして何となく半分終わった様な気持ちになりました。国立金助ガバナーエレクトはじめキャビネットの皆さんはまさにこれからですね、頑張りましょう。

7月東京にて第1回ガバナー会、いよいよガバナースタートでした。各ガバナー補佐のご協力を頂きながら7月12日深川RC・妹背牛RC合同公式訪問をスタートして10月24日ホームクラブである札幌南まで69クラブの公式訪問、この間風邪もひかず、体調も崩さずどのクラブにも元気いっぱい訪問出来たことは幸運だったと思います。

10月はいよいよ地区大会、私は元々お天気男ですが9月30日の記念ゴルフ大会は朝起きてびっくり雲ひとつない快晴で、10月1日も2日もこれ以上ない晴天でした。何といても1058名全員名札付の着席で三ツ星フレンチレストランモリエール中道シェフ監修のフランク料理が大好評でした。地区大会に他地区ガバナー並びにガバナー夫人24名に友情参加を戴きました。大変光栄なことだと思います。

私も妻同伴で10月から12月までに、成田、山形、軽井沢、秦野、米子、長岡、横浜、越谷、大船渡、名古屋、大阪と返礼友情参加を致しました。年明け後は東京2地区、尼崎、長崎、

坂出、つくばの地区大会に友情参加する予定です。今後の主なる予定は各グループのIM、クラブの創立記念式典も5クラブ残っています。国立年度の各研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会に協力等々。6月はアトランタでの世界大会です。多くの参加を期待いたします。又4月には大韓民国第3700地区大会があります。

大韓民国第3700地区との現状であります。地区大会本会議決議案第12号決議の通り、2004年の締結契約は2010年10月16日で途切れています。その後も気が付かず友好関係を続けてきたことの現状から改めて姉妹締結をする事についてはお互いに合意。しかし大会参加登録料に関して合意に至っていません。当地区の提案は「相互の地区大会に参加する場合は、夫々の定める登録料を負担し参加するものとする。但し、夫々の地区を代表するご夫妻については来賓として招待する。」です。ロータリーの参加料は本人負担が原則だと思っております。第3700地区の考えは「すべての参加者を来賓として招待する。」です。

他地区すべてにアンケート調査したところ、34地区の中で姉妹締結は13地区でしたが各自負担と招待が半々でした。その他様々な意見が出されました。「華美接待及びお土産に対する返礼の悩み・交流参加者のアンバランス・滞在期間のアンバランス・地区対地区の姉妹締結に反対」などでした。第3700地区が夫々登録料を負担して参加することに理解していただけるよう期待しています。

各クラブの皆さんまだ半期残っています。「地域と共に」です、地域の方々の活動に参加し、ロータリーが地域に期待され愛され、若い人達と地域の大切さを共有してください。



第45回ロータリー研究会に出席して

RI第1ゾーン ロータリーコーディネーター

パストガバナー **酒 井 正 人**
(函館五稜郭RC)

名古屋市内のホテルにおいて11月30日と12月1日の2日間第45回ロータリー研究会が齋藤直美国際ロータリー理事の招集により開催されました。出席者はJohn F. Germ国際ロータリー会長ご夫妻、TRF管理委員長代理北清治ご夫妻、元国際ロータリー会長D・K・Leeご夫妻、田中作次ご夫妻、Gary Huangご夫妻を始めとして、国内外の理事経験者が来賓として参加しました。登録参加者はガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミネーターとガバナー補佐等の地区シニアリーダーを含めて700名を超える大人数でした。我が第2510地区からは武部實ガバナーご夫妻、伊藤義郎RI元理事、佐藤秀雄PG、塚原房樹PG、丸山淳士PGご夫妻、渡邊恭久PG、佐々木正丞PGご夫妻、熊澤隆樹PG、羽部大仁PG、嵯峨義輝PGご夫妻、国立金助GEご夫妻、小山 司GNご夫妻そして私、酒井正人の合計19名の参加登録がありました。我が地区からガバナー補佐の参加がなかったのは残念でした。

研究会第1日目の午前は開会式に続いてRI理事会近況報告、RIの5カ年財務見通し計画、ロータリー財団近況報告、ポリオ・プラスの現状報告、RI会長ノミネーター指名委員会報告、続いて国内の各種報告に移り、ロータリー日本財団報告、ロータリー米山記念奨学会報告、ロータリーの友報告、ロータリー文庫運営委

員会報告、ロータリー日本100周年史編纂委員会報告、日本のロータリー100周年委員会報告、日韓親善会議報告、日台親善会議報告、2016年規定審議会報告がされました。

第1日目午後はJohn F. Germ RI会長による基調講演「ROTARY SERVING HUMANITY」で始まり、特別報告「ロータリー財団100周年記念」として日本ロータリー学友会の財団100周年記念シンポジウムの報告がありました。

続いて、第1セッションは北清治モデレーターにより「日本のロータリー100周年に向けて」と題したフォーラムが行われ、パネリストには特別委員会のビジョン策定委員長本田博己PG、記念式典委員長鈴木 喬PG、組織連携委員長水野 功PG、ロータリー日本100周年史編纂委員会副委員長安平和彦PGにより進捗状況が説明されました。

第2セッションは「これからのロータリーを考える-規定審議会から見えるもの」と題して2016年規定審議会代表議員世話人代表三木 明PGがモデレーターとなりパネルディスカッションが行われました。それぞれのパネリストは審議会のトピックスと重要案件を発表しました。小船井修一PGは例会の柔軟性の導入とEクラブの抹消、会員身分の柔軟性への取り組みに関する提言について述

べました。曾我隆一PGは第5奉仕部門の否決と職業分類の維持、人頭分担金に関する提言を、横山守雄PGは入会金、新クラブ設立目標の設定、課題を抱えているクラブの運営刷新について、岡部快圓PGは日本のロータリーのあり方、あるべき姿について意見を述べました。

研究会第2日目の公式プログラム開始の前、午前7時からロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)日本支部会議が開催されました。当地区はまだ実施してはおりませんが国立GE、嵯峨PGと私の3名が出席しました。会議には早朝であるにもかかわらず、田中元RI会長、北元RI理事をはじめとした理事経験者が出席されておりました。RLIは草の根の活動であり、ロータリアンの知識を啓発し、また、将来のロータリークラブの指導者を養成するための全世界の地域と地区の連合体組織です。RLIはロータリーの組織や活動に関して、正しく、深い知識を持ち、高い教育的な経験を備えた指導能力のあるロータリアンを支援するために活動しております。日本のロータリー米山記念奨学会と同様に、RIが承認した多地区合同プログラムです。興味のある方はロータリーの友2008年12月号(P22-28)南園義一元RI理事の記事を参照してください。

2日日本会議第3セッションは「あれから5年-東日本大震災の支援活動と提言」と題したパネルディスカッションがあり、モデレーター千田毅PG、と被災地区の濱守豊秋DG、小野寺則雄PG、桑原 茂PG、菅原裕典PG、黒田勝基元G補佐の皆さんから経験に基づいた提言がありました。

第4セッションは「地域と共に」と題して社会奉仕活動の実践報告がされました。第2830地区八戸東RCが1966年から明るく市民の集える霊園作りを目指して、八戸市東霊園の桜の植樹40年間続けた「千本桜植樹」が生み出した心の伝承について報告しました。第2600地区からは白馬RCが主催し、長野、愛知、三重、岐阜県合同で行う交換学生スキーの集いについて報告しました。第2740地区佐賀南RCからは1992年より東与賀海岸でのシチメンソウ育成事業の一環として海岸清掃を地区の皆様とともに続けて、東与賀支所、まちづくり協議会、社会福祉協議会の方々など、地元の皆さんをも巻き込んだ活動が示されました。

第2日目午後は高効率青色発光ダイオードの発明をし、ノーベル物理学賞を受賞した名古屋大学 天野 浩教授による「世界を照らすLED」と題した特別講演がありました。続いて、RI会長、TRF財団委員長代理、RI理事により、出席者の質問に答える形でのオープン・フォーラムが行われ閉会となりました。

今回の研究会では最も興味深く思えたのは私の主観ではありますが、規定審議会が開催させた年であることもあり、第2セッションでした。クラブ運営において柔軟性が担保された話題は運用の仕方次第では有効なクラブも多くあるのではと思われませんが、逆に戸惑うクラブもあることでしょう。研究会の詳細は後日発行されるロータリー研究会報告書をご覧ください。



国際ロータリー第1,2,3ゾーン ロータリー財団地域セミナーに参加して

地区ロータリー財団委員会

委員長 **丸山 淳士**
(札幌真駒内RC・PG)

2016年11月28日、今年度のロータリー研究会に先立ち、財団地域セミナーが名古屋において齋藤直美理事の招集により開催された。

当地区からは、委員長の私と国立金助ガバナエレクトが参加した。

齋藤直美理事から国際ロータリー理事会報告があり、これからの国際ロータリーには自浄作用としてStart, Keep, and Stopがキーワードとなる趣旨の報告がありました。

ロータリーでは単年度で役員交代が行われるので、そのときの役職の提案した事案が無意味に継続していたり、重要であるのに引き継がれなかったりすることがままある。従って、新たにStartしたプログラムを、次期にKeepするのか、いつStopするかが自浄作用として大切なことであり、今後このことがキーワードとなるであろうということである。

次いで、公益財団法人ロータリー日本財団(当地区から伊藤義郎氏が評議員)理事長の千玄室氏から現況報告があった。ポリオ撲滅の現状と今後について第2ゾーンポリオ撲滅コーディネーター坂本俊雄氏から現況報告があり、ロータリー平和センターの現況報告はホストエリアコーディネーター辰野克彦氏が行った。

補助金事業奨学生から2名の報告があり、

VITの報告、大口寄付の推進、ロータリーカードの普及、そして最後にロータリー財団100周年を祝おうと南園義一元国際ロータリー理事や元第3ゾーン財団地域コーディネーター宮崎茂和氏、元第2ゾーンコーディネーター江崎柳節氏の素晴らしい講演で締めくくられた。



ジョン F. ジャームRI会長



齋藤直美(ただみ)国際ロータリー理事



わかりやすい職業奉仕を

地区職業奉仕・基本理念委員会

委員長 **玉井 清治**
(函館亀田RC)

よく「職業奉仕はわかりづらい」という言葉を耳にします。ロータリーには「超私の奉仕」など独特の「ロータリー語」なるものが存在します。それと「フェロシップ」などの解りづらいカタカナ英語があります。また、ロータリーの目的を「綱領」と戦前に訳したことが、ロータリーの難しさに拍車をかけているような気がします。

そもそも「Service」を「奉仕」と訳した時点から、ロータリーが理解され難い原因の一つに感じます。「Ideal of Service」を「奉仕の理想」と思わず、「人様のお役に立ちたいという気持ち」と思うと「スーっと」心の中に入り込んできませんか？

職業奉仕とは何ですか？と聞かれたときに、簡単にひと言で説明するなら……。

「あなたの職業を通じて他人を助けることです。」と答えるといいと思います。あくまで職業奉仕は個人です。そして、受益者はロータリアンです。会員個人は職業を持っていますが、クラブは職業を持っておりません。ロータリーでいう職業奉仕とは、クラブ奉仕によって培われた奉仕の心を自分の職業に生かすことであります。つまり、自分の職業を遂行するにあたって、常に他人に対する思いやりの心を忘れないことであり、職業を通じて地域社会にロータリーを生かすことです。ロータリークラブが職業人であるロータリアンによって構成されている以上、ロータリー運動を持続し発展していくためには、会員個人の会社及び事業

所の安定的な維持、利益の向上がなければなりません。

かつて私たちは、陰日なたなく額に汗しながらもくもくと働く姿を尊いものだと教えられてきました。会社は永年雇用、年功序列を原則とし、社員は会社に忠誠を誓うことを当然だと考えてきました。しかし昨今はその考え方が大きく変わって、労使の目的意識が変化し、雇用体系も変化してきました。効率よく働くことが美德とされ、生活費を稼ぐのに必要な時間だけ働いて、余暇を楽しむという風潮さえ生まれました。職業に関する目的も大きく変化し、企業は利益の追求を第一義に考えて会社を運営し、従業員は高い収入を得ることを第一義に考えて働くようになってしまいました。

時代が変化していくなかで、我々ロータリアンは、過去の論理を唱えるだけではなく、その時代の職業奉仕を常に考えて、そして職場で実践していかなければなりません。

職業を持っていないロータリークラブは、直接職業奉仕活動を実践することは不可能です。しかし、職業奉仕とは何かをロータリアンに教えることは可能です。クラブの職業奉仕委員会が中心になって、正しい職業奉仕の理念を会員に周知徹底することが、クラブの実践活動であり、しいては会員増強の「強」の部分揺るぎないものにし、クラブの将来に向けた地道で大切な活動だと信じております。



第15回北海道ローターアクト交流会報告

地区ローターアクト委員会

委員長 **石山 嘉治**
(森RC)

11月5日、6日の2日間にわたり温根湯温泉大江本家をメイン会場に第15回北海道ローターアクト交流会が開催されました。

ローターアクト交流会は第2510地区・第2500地区のローターアクトが地区の垣根を越え友好を深めることを目的とし、両地区が交互にホストを務め毎年開催されており、今回は第2500地区第2ブロック(美幌RAC、斜里RAC、北見RAC、網走RAC)がホストを担当致しました。

立冬前にもかかわらず思いがけない冬将軍が到来、石北峠が圧雪の状態でしたが三浦地区代表はじめアクトメンバー18名に川下副委員長と共に総勢20名で参加致しました。

1日目は午後1時より留辺蘂町体育館を会場にプログラム①のスポーツ交流会でトーナメントによるドッチビー「ドッチボールにフリスビーを使用したゲーム」で交流、その後温根湯温泉大江本家に移動し両地区の活動状況を報告する両地区ローターアクト代表者会議を開催。相互の活動報告発表、来年の北海道交流会ホストを第2510地区千歳RACとすること、2020-2021年度全国ローターアクト研修会が第2510地区をホストとして札幌市にて開催することに決定致しました。

屋外では深々と降り積もる雪にめげず開会式に続く懇親会では、若さあふれる熱気に包まれ賑やかな中で料理を堪能し懇親を深めました。

二日目、降り積もった雪が30センチほどもあったでしょうか？前夜アクトメンバーは夜遅くまで親睦を深め寝不足だったようですが、

プログラム②の「アロマスプレー＆手ごね石鹸作り体験」に挑戦。講師より、薄荷の歴史について説明を受け北見市が世界市場の75%を占めていた薄荷の産地であったことが紹介されました。現在でも富良野はラベンダーの産地として観光地になっていることから日本のハーブ文化の先進地として地歩を築いているタイムリーな企画であったと思います。各人が「ラベンダー、ローズマリー、ゼラニウム、オレンジ・スイート、ハッカ」5種類のアロマ精油で好みのアロマスプレー、手ごね石鹸を完成させました。

プログラム終了後、閉会式では提唱クラブである中村寿志北見RC会長に御挨拶いただき、辛島第2500地区代表、三浦第2510地区代表による開催記念証引き継ぎが行われ、明年千歳での再会を誓い合いました。その後池田第2500地区ローターアクト委員長による講評があり2日間にわたる北海道交流会は積雪によるアクシデントがありましたが思い出、印象に残る交流会となりました。



日・台ローターアクト合同例会報告

地区ローターアクト委員会

委員長 **石山 嘉治**
(森RC)

12月3日、RI第2510地区RACとRI第3500地区「台湾」新竹北区RACの合同例会がプレミアムホテル-TSUBAKI-札幌を例会場として開催されました。当地区は国際理解推進を目的として海外研修を実施しておりますが、今年1月台湾研修旅行で新竹北区RACと交流をしており、同地区アクトより更なる交流と親睦を深めたいとの提案を受け、この度の訪日となりました。

お忙しい中、荒井青少年担当地区幹事のご臨席をいただき、第3500地区新竹善宇RC楊潤婷ローターアクト委員、郭哲豪地区代表(楊梅RAC)、沈威任会長(新竹北区RAC)他4名の台湾訪問団と恵庭RC川原会長他4名のロータリアン、ローターアクト地区委員会より5名、第2510地区三浦地区代表をはじめとする15名のアクトが出席する例会が厳粛な中で開始、日・台両国国歌、ローターアクトソング斉唱、荒井地区幹事よりご挨拶、両地区代表挨拶の後記念品交換、バナー交換が和やかな雰囲気の中で行われ、両地区の奉仕活動報告が行われました。

台湾より合同例会の打診があった折、クラブバナー交換をしたいとの申し出がありました。当地区ではローターアクトのバナーがなく、今までは提唱ロータークラブのバナーで代用していた経緯がありました。これを機会に製作しようと意見がまとまりましたが、製作予算をどのように工面するかという問題点にぶつかり三浦地区代表より地区所属アクト全員で製作費の一部を負担したいとの熱い思いを受け、地区委員会予算からの支出、地区ローターアクト委員会委員協賛金、提唱ローター

クラブにも地区委員会及び地区代表から製作費協賛依頼文で協力を要請し、前例がないローターアクト関係者全員の総意で地区アクトバナー製作することが出来ました。この紙面をお借りしまして協賛していただいた皆様方に厚く御礼申し上げます。

バナー交換では第2510地区ローターアクトクラブバナー、ローターアクト提唱ロータークラブ、地区委員会所属クラブのバナーを台湾アクトにお渡し致しました。

1月の海外研修から今回の合同例会まで途切れることなく海外アクトの交流が継続されたこと、バナー製作の過程で経験した自身の思いを相手に伝えるという体験は今後の奉仕活動に多いに役立つものと思います。

海外研修は、ともすれば物見遊山に終始し継続的に交流することがない状況が見受けられますが、当地区アクトは地に足を付けた活動をしていることをご理解いただき今後も地区のご支援をお願いしたいと思います。

懇親会終了後は大通り公園で開催されているミュンヘンクリスマス市、ホワイトイルミネーションを散策し、札幌テレビ塔から夜景を觀賞、その後2次会で夜遅くまで友情を育んだようです。



室蘭RC創立80周年記念式典、祝賀会開催される

室蘭RC幹事 村井 敦司

-80年の奉仕を100年へ繋げよう-

室蘭RC(北川浩一会長、36人)の創立80周年記念式典・祝賀会が10月27日夜、室蘭プリンスホテルで開かれた。記念式典には第2510地区の武部實ガバナー、親クラブの札幌RC加藤欽也会長、第9グループ各RC代表ら60人が出席し、点鐘に続き国歌、ロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱。80周年記念実行委員長の濱中實会員が「ロータリー活動は続ける力。本日は当クラブ80年の歴史を振り返り、これからのロータリーを語り合う場にしてほしい」と歓迎した。

挨拶に登壇した北川会長は「初代会長はじめ歴代会長、また諸先輩会員が肩車をして支えてくれて80年の現在がある。今後は自分たちがバトンをつなぐ役割となり、100年に向けて輝く団体であり続けたい」と意欲を示した。

来賓挨拶では武部ガバナーが「奉仕の心に壁はない。室蘭RCの今後の取り組みで、さらなる発展を願っている」、遠藤秀雄パストガバナー(登別RC)は「戦前、戦後にわたる80年の歴史と貢献は大きなものがある。特に胆振において苦小牧、伊達、室蘭東RCの設立に支援をいただいた」と当クラブに敬意を表していただいた。

引き続き行われた祝賀会では、祝いの酒で歓談・交流の輪が広がった。OB会員による在籍当時のエピソード披露、アトラクションでは多田昌央(岳州)会員の「詩吟」と東海林哲郎会員が真剣の刀を持参した「居合い」のコーボレーションが好評を博した。打ち上げは「手に手つないで」の合唱で、出席者全員で輪をつくり「一つ心に♪」になって盛会に終えた。



北斗RC創立20周年記念式典を終えて

北斗RC幹事 米塚 弘悦

北斗ロータリークラブは、函館五稜郭ロータリークラブをスポンサーとして、初代会長 故神田弘他21名にて、平成8年9月26日、創立総会を行い、10月16日、上磯ロータリークラブとして国際ロータリー加盟認証を戴きました。平成18年12月6日北斗市の誕生と共に、北斗ロータリークラブと名称を変更し今日に至っております。その後会員を増強しピーク時には約40名の会員がおりましたが、現在は、13名まで減少してしまいました。それでも会員一丸となり、特色ある事業、地域への奉仕活動を行っております。

創立20周年記念式典は10月29日(土) ホテル法華クラブ函館において、第2510地区武部實ガバナーをはじめ、国立金助ガバナーエレクト、北斗市長高谷寿峰様、稲葉直房第10グループガバナー補佐、増田幸久第11グループガバナー補佐をはじめ多くのご来賓の方々や、第10・第11グループの会員総勢95名のご出席を賜り盛大に開催されました。尚、函館五稜郭ロータリークラブに於きましては、全員登録をして戴き、心より感謝申し上げます。

記念式典では、黒萩裕会長の点鐘の後、福島憲成実行委員長の開会の言葉に引き続き、「国歌斉唱」「奉仕の理想」を

皆で斉唱し始めました。

その後福島憲成実行委員長よりご来賓の紹介と参加クラブの紹介があり、黒萩裕会長より20年を振り返りこれまでの活動は、本日まで出席の皆様のご支援、ご協力のお陰と感謝を申し上げますとの挨拶を致しました。

記念事業として、黒萩裕会長より北斗市長高谷寿峰様へ、北斗市公式キャラクター「ずーしーほっきー郵便ポスト」の目録を贈呈させて頂きました。尚、12月9日北海道新幹線新函館北斗駅南口側に設置予定です。

ご来賓の祝辞では、北斗市長高谷寿峰様からは、20年の長きに渡り地域に奉仕してくれた事への感謝の言葉を戴き、武部實ガバナーからは、きつずアドベンチャー防災キャンプの取り組みに対し、地域を巻き込んだ青少年奉仕活動を今年度の地区目標である「地域と共に」そのものと、高く評価して戴きました。引き続き、スポンサークラブ函館五稜郭ロータリークラブ石尾清広会長より祝辞を頂きました。

式典後、創立20周年記念講演を行い、2015-2016年度当クラブの米山記念奨学生呂振君の恩師であります北海道大学大学院水産科学研究院教授、向井徹先生に「音でわかる海の中」と題しまして記念講演をして戴きました。数日後に函館にて開催される「第10回アジア音響水産学会年次大会」実行委員長にも関わらず快く記念講演をお受け頂き心より感謝申し上げます。

記念講演終了後、記念祝賀会は、黒萩裕会長の開宴の挨拶に始まり、酒井正人パストガバナーの乾杯で、記念祝賀会が始まりました。余興では、札幌大谷大学音楽専攻の学生によるクラシック等の心地よい響きの中、会員同士の話しが盛り上がり、クライマックスでは函館大谷短大「光る影絵サークル」の演出に、参加者一同拍手喝采で時間が経つのも忘れてしまうぐらいでした。恒例の「手に手つないで」の合唱の後、閉会の辞でお開きとなりました。

最後に、大変ご多忙にも拘らず多くのご来賓・会員の皆様のご臨席を戴き心より感謝申し上げます。誠に、有難うございました。



妹背牛RC創立50周年記念式典

妹背牛RC幹事 山崎 勇

妹背牛RCは1967年1月に深川IRCがスポンサーになり、産声を上げて以来幾多の困難を乗り越え試行錯誤を繰り返して、今年50周年を迎えました。

11月13日に開催した記念式典・祝賀会には、武部ガバナーが他地区の大会に出席されたため、嵯峨パストガバナーのご臨席を賜りました。又、第1グループから石川ガバナー補佐、忠津ガバナー補佐室長、深川・留萌・羽幌のクラブ会長・幹事更には、スポンサークラブである深川IRC会員全員のご出席をいただき盛会のうちに無事終了する事が出来ました。

創立時は20数名を超す会員が在籍しておりましたが、過疎化の波には勝てず現在では、9名の会員で活動しています。この半世紀には様々な事が有りましたが、一番印象に残っているのは、嵯峨ガバナーからRI意義ある業績賞に救急リレーバトン事業を推挙された事です。小さなクラブでも小さいなりに地域の皆様に何か奉仕する事があると再認識し、この輝かしい賞が我がメンバーを振るい立たせ、尚一層地域の為に活動してまいりたいと思っています。

意義ある創立50周年を契機に、伝統ある妹背牛RCの歴史を踏まえるとともに、皆様の友情の想いを忘れることなく、創立50周年を新たな出発点として更にロータリーの輪を広げ、小さなクラブでも身のある奉仕を實踐して参りたいと思っています。



長沼RC創立25周年記念式典・祝賀会を終えて

創立25周年実行委員長 清水 彰

長沼RC創立25周年記念公開講座並びに記念式典、皆様のご協力により、滞りなく無事終わることが出来ました。心より厚く御礼申し上げます。

式典で皆様から頂きました身に余るお祝いのお言葉に、一同身の引き締まる思いです。過ぎてしまえば、あっという間の25年。果たしてロータリアンとしての成長は?との自責の念を抱くところですが、ともかく会員皆でこれを機にこれまでを振り返り、多くの方々に支えられてきたことに感謝し、平均年齢は上がる一方で体力的には衰えを感じつつも、心新たに30年・35年へ向けて気力だけでも充実させていきたいと思ひます。

公開講座では丸山節がさく裂。軽快なトークで、深刻であるはずのテーマを明るくユーモアたっぷりにお話しいただき、ユニークな発想の解決方法等、時間の経つのが早いこと、1時間半笑っぱなしで、お集まりの町民の方々にも大好評。お忙しい中快くお引き受けくださった丸山パストガバナー、大変有難うございました。

続いて佐藤パストガバナーの乾杯で始まった祝賀会。余興で幕の中から登場は、なんと噂の丸山バンド「オンクルボンド」。懐かしいベンチャーズサウンドを心行くまで楽しませていただき、講演でお疲れのところ感謝がありません。羽部パストガバナーグループの解散?ライブも盛り上がり、一番楽しんでいたのは長沼クラブではと、少し反省しておりますが、皆様が更なる懇親を深めていただけたのなら光栄です。



ひとり親家庭クリスマス会

札幌南RC 副会長・社会国際奉仕委員長 澤田 隆一

毎年の継続事業ですが今回は、7回目になります母子父子家庭の子供達を楽しみにしているクリスマス会を12月18日(日)に催しました。フィンランドのサンタクロス村に往復はがきを出す方法を披露しました。そして我が会員のクリステンセンさんが見事なサンタさんを演じて(毎年のごとく)プレゼントを一杯用意して一人一人に手渡し子供達の喜びようは、大変なものでした。我がクラブの社会奉仕の一幕をご紹介しました。

2016-2017年度カレンダー(下半期)

年月	ロータリー月間強調事項	日(曜日)	地区の行事	日(曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 IM、クラブ周年行事
1	職業奉仕月間	8(日)	各クラブ、クラブ請求書受理後、人頭分担金送金 2017学年度米山奨学生選考試験(札幌)	10(火) 15(日)~21(土)	国際協議会(米国・サンディエゴ)	室蘭北RC創立45周年(室蘭)
		28(土) 29(日)	2016-17年度ガバナー補佐会議(札幌) 第1回学友体験・帰国報告会(札幌)			
2	平和と紛争予防/紛争解決月間 ロータリー創立記念日(2/23)	18(土)	2017-18年度ガバナー補佐研修セミナー予定(札幌) 2017-18年度地区チーム研修セミナー予定(札幌)	4(土) 26(日)		第9グループIM(室蘭) 第8グループIM予定(新ひだか)
3	水と衛生月間 世界ローターアクト週間(7~13日)	4(土)~5(日)	2017-18年度会長エレクト研修セミナー(函館) 2017年3月終了米山奨学生歓迎会	11(土) 26(日) 27(日)~28(火)	第1・第2・第3ゾーン国際ロータリー 会員基盤向上セミナー(東京)	第4・5グループ合同IM(札幌) 第7グループIM予定(長沼)
			青少年交換学生春季スキーキャンプ予定			
4	母子の健康月間	9(日)	2017-18年度財団奨学生募集開始 2017-18年度地区研修・協議会(札幌)	1(土) 14(金)~16(日) 21(金)~22(土) 22(金) 27(木)	全国ローターアクト研修会(グアム) 韓国第3700地区大会(大邱)	苫小牧東RC創立25周年予定(苫小牧) 第6グループIM予定(倶知安) 札幌西北RC創立40周年予定(札幌)
5	青少年奉仕月間		北海道米山学友会家族懇親会予定	13(土) 20(土) 21(日)		長沼国際交流フェスティバル(長沼) 第12グループIM・ 苫小牧RC創立60周年予定(苫小牧) 第1グループIM予定(羽幌)
6	ロータリー親睦活動月間 RI国際大会	18(日)	現新地区委員長・ガバナー補佐合同引継ぎ会議予定(札幌) インターアクト年次大会(岩見沢) ローターアクト年次大会(札幌) 青少年交換受入学生送別会 2017-18年度財団奨学生最終面接選考 2016-17年度終了	3(土) 6(火) 10(土)~14(水) 25(日)	国際大会(米国・アトランタ) ロータリー財団100周年祝賀行事 (米国・アトランタ)	第10・11グループ合同IM予定(函館) 札幌はまなすRC創立25周年予定(札幌) 第2グループIM・ 芦別RC創立60周年予定(芦別)
			2016-17年度残務整理			
7 ↓ 9						

★米山奨学生のご紹介★

ロータリークラブの行事を通じて | 金 昌震 第2510地区:北海道大学大学院
韓国 札幌モーニングRC

私は米山奨学生として第24回長沼国際交流フェスティバルの参加をはじめ、様々なロータリークラブの行事や活動に積極的に参加しております。

特に、私の世話クラブでもある札幌モーニングロータリークラブ主催の“カミネッコン活動”という、森作りを通じて地域貢献・世代間交流を行う行事に参加し、ロータリアンの活動に直接触れることができました。

また、2016年度地区大会に参加し、青少年部のワークショップで日本の若者と議論し相互理解し合う貴重な時間を過ごしました。これまでのロータリーの活動を通じて奉仕の精神、平和に対する思いなどを直接感じる事ができました。

米山奨学生になってから半年が過ぎましたが、今後もロータリーの活動に積極的に参加したいと思います。

最後に、いつも私を物心両面から応援してくださる札幌モーニングクラブの皆さまに感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願ひ致します。



「台風大雨災害義捐金」報告

～皆様のご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました～

地区内各クラブに募金のお願いを致しました8月下旬から9月上旬に発生しました『台風大雨災害』に対する義捐金について、既に他の団体に義捐金をお振込みされたクラブもございましたが、下記の60クラブから2,167,044円を頂戴致しました。10月開催の当地区大会にて第2500地区に30万円を贈呈し、12月22日に第2500地区の義捐金口座に残金1,867,044円をお振込み致しましたので報告申し上げます。ありがとうございました。

深川RC	栗山RC	札幌幌南RC	恵庭RC	登別RC	北斗RC
妹背牛RC	当別RC	札幌真駒内RC	北広島RC	洞爺湖RC	白老RC
留萌RC	札幌RC	札幌南RC	長沼RC	函館RC	苫小牧RC
砂川RC	札幌はまなすRC	新札幌RC	由仁RC	函館亀田RC	苫小牧東RC
滝川RC	札幌北RC	岩内RC	三石RC	森RC	苫小牧北RC
美唄RC	札幌モーニングRC	倶知安RC	様似RC	七飯RC	
江別RC	札幌西RC	小樽RC	静内RC	長万部RC	
江別西RC	札幌西北RC	小樽南RC	伊達RC	函館セントラルRC	
岩見沢RC	札幌手稲RC	蘭越RC	室蘭RC	江差RC	
岩見沢東RC	札幌東RC	千歳RC	室蘭東RC	函館五稜郭RC	
栗沢RC	札幌清田RC	千歳セントラルRC	室蘭北RC	函館東RC	

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑤ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、8年間アメリカで学び、日本の教養を少しも失わず、洗練されて帰って来た“日本の紳士”でした。『米山梅吉伝』の高木隆吉氏「恩顧を偲びて」には、三井銀行時代の思い出として『米山先生は、容姿端麗常時一寸の間もない整然とした服装をしておられ、博識篤厚の君子人で、最も米国の事情に精通した文化人であられた。実業家というよりは世情に通じ、最ももの判りのよい教育家のようであった』と。また桂三さんとの渡米のお世話をした様子も『ホテルで先生はベッドに這入られると必ずノートに和歌を沢山書きとめられておられるのを見た』とも書かれています。



米山梅吉40歳ころ。長男東一郎と共に(青山学院初等部提供)

米山梅吉関連図書紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。
日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることが出来ます。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp
【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



★ハイライトよねやま201号★

2016年12月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

《今月のピックアップ記事》

2017年の年賀状は現役奨学生がデザイン

米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山奨学委員長・他団体など、毎年約500枚の年賀状を送っています。今回は、第2760地区の現役奨学生で名古屋工業大学大学院修士課程にて工学を専攻するゲンシンコンさん(ベトナム/あまRC)が、年賀状のデザインをしてくださいました。

【シンコンさんからのメッセージ】

米山奨学金の合格通知をいただき、他の奨学金を辞退してロータリー大家族の出会いを楽しみにしていました。そして素敵な方に出会いました。

年賀状では鶏の家族の暖かい愛情を表現し、ヒナの目とお父さんの目は幸せに見合っています。そして、お父さんとお母さんは子供と一緒に支えています。これは、僕の奨学生としての実感です。

出会いは本当に奇跡であり、その奇跡の元は愛であることをロータリアンから学びました。今言えることは、米山奨学生になってよかったです。皆さんの暖かさに包まれ幸せです。

記事の続き、および、そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight201_pdf.pdf

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

札幌東RC	米谷龍三	会員(レベル1)	11月29日
札幌東RC	奥貫一之	会員(レベル1)	11月29日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

深川RC	成田昭彦	会員(3回)	11月30日
留萌RC	鈴木康伸	会員(2回)	11月30日
留萌RC	対馬健一	会員(2回)	11月30日
砂川RC	内野司	会員(3回)	11月25日
滝川RC	三品優次	会員(1回)	11月29日
岩見沢RC	谷口弘	会員(1回)	11月28日
岩見沢RC	向田甚市	会員(3回)	11月28日
岩見沢RC	大西敏雄	会員(3回)	11月28日
岩見沢RC	倉増秀昭	会員(6回)	11月28日
札幌RC	久保田俊昭	会員(5回)	11月30日
札幌はまなすRC	光川眞量	会員(1回)	11月30日
札幌北RC	出村知佳子	会員(7回)	11月8日
札幌西北RC	小川眞治	会員(6回)	11月30日
札幌東RC	梅澤英行	会員(1回)	11月29日
札幌東RC	矢橋潤一郎	会員(1回)	11月29日
札幌東RC	高橋徹	会員(5回)	11月29日
札幌東RC	白石正勝	会員(7回)	11月30日
札幌清田RC	村本忠	会員(1回)	11月28日
札幌清田RC	三戸和昭	会員(3回)	11月28日
札幌幌南RC	中川信喜	会員(1回)	11月30日
札幌幌南RC	深貝亨	会員(2回)	11月30日
札幌幌南RC	有田均	会員(3回)	11月30日
札幌幌南RC	網干要	会員(4回)	11月30日
札幌真駒内RC	齋藤康嗣	会員(6回)	11月2日
札幌真駒内RC	丸山淳士	会員(7回)	11月1日
千歳セントラルRC	松坂敏之	会員(2回)	11月18日
恵庭RC	齋藤茂生	会員(1回)	11月22日
函館RC	原一彰	会員(2回)	11月30日

函館亀田RC	出戸秀光	会員(1回)	11月28日
函館亀田RC	柴田明知	会員(2回)	11月28日
函館亀田RC	寺田真三	会員(2回)	11月28日
函館セントラルRC	南茂樹	会員(4回)	11月25日
函館セントラルRC	坂下賢二	会員(8回)	11月25日
函館五稜郭RC	濱中公也	会員(1回)	11月22日
函館五稜郭RC	窪田良弘	会員(1回)	11月22日
函館五稜郭RC	村田信吾	会員(1回)	11月22日
函館五稜郭RC	川内淳司	会員(2回)	11月22日
函館五稜郭RC	横岡孝一	会員(3回)	11月22日

ポール・ハリス・フェロー

滝川RC	水原勝之	会員	11月29日
滝川RC	奥山かおる	会員	11月29日
岩見沢RC	青木稔	会員	11月28日
札幌はまなすRC	斉藤淳一	会員	11月30日
札幌西RC	高橋清子	会員	11月16日
札幌東RC	清水哲	会員	11月29日
札幌幌南RC	寺尾壽晃	会員	11月30日
札幌真駒内RC	澁谷良治	会員	11月30日
千歳セントラルRC	清水清光	会員	11月18日
静内RC	見上久義	会員	11月30日
函館亀田RC	木戸浦静男	会員	11月28日
函館五稜郭RC	後藤広隆	会員	11月22日
函館五稜郭RC	岡田恒男	会員	11月22日
苫小牧北RC	阿部雅人	会員	11月29日
苫小牧北RC	友廣久之	会員	11月29日

ベネファクター

岩見沢RC	仲屋成裕	会員	11月28日
岩見沢RC	大屋均	会員	11月28日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

砂川RC	沢田広志	会員(1回)	11月25日
砂川RC	永森直弘	会員(1回)	11月25日
美唄RC	宝崎錠二	会員(7回)	11月30日
札幌北RC	長嶋百利	会員(1回)	11月10日
札幌北RC	佐々木仕	会員(1回)	11月10日
札幌北RC	渡邊靖司	会員(1回)	11月10日
札幌西RC	森谷明弘	会員(14回)	11月16日
札幌西北RC	池上喜重子	会員(1回)	11月25日
浦河RC	蘇田又栄	会員(3回)	11月4日
函館RC	日下部博久	会員(1回)	11月24日

函館RC	原一彰	会員(1回)	11月24日
函館RC	国立金助	会員(7回)	11月24日
函館セントラルRC	伊藤道雄	会員(12回)	11月25日
函館セントラルRC	坂下賢二	会員(2回)	11月25日

米山功労クラブ

留萌RC	12回	11月30日
美唄RC	12回	11月30日
札幌北RC	28回	11月10日
函館RC	13回	11月24日

Rotary Zones 1&2&3
コーディネーター NEWS

2017年1月号
発行:Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 3RC

2016年規定審議会とロータリーの戦略計画

2016年の規定審議会では、今までになくロータリークラブの自主性と責任が問われることになりました。各クラブの運営方法、特に例会のあり方を真剣に協議しなければなりません。それこそがクラブの戦略計画です。今の自分のクラブの良い点、悪い点をしっかり検証し、3年後、5年後、10年後のクラブの姿を描いて計画します。それに従って毎年の計画がなされ実行され、毎年の検証も必要です。この戦略計画は、クラブ協議会を通じて、会員全員が共有しなければなりません。また、今回改正されたことを地区や分区分・班・グループで統一見解を出して欲しいとの意見もあります。しかし、今度の規定審議会で決まったことは、各クラブの自主性と責任です。横並びの方が楽ではありますが、会員全員で考え話し合うことを選みたいものです。当然、今までのクラブの運営方法を必ず変えなければならないというわけではありません。

クラブの細則の改正

いうまでもなく、規定審議会が開催された次の年度には、決まったことをクラブの細則に反映させなければなりません。推奨ロータリークラブ細則を採用しているクラブにおかれましては、クラブの細則は、クラブの例会で改正します。10日前に会員に書面で通知し、定足数を満たした例会で3分の2が賛成することが必要です。また、国際ロータリー定款・細則、ロータリー章典と矛盾してはいけません。

クラブ数	会員数
Zone 1 830	28,777
Zone 2 651	28,204
Zone 3 793	33,019
合計 2,274	90,000
BOX登録件数	182件

(2016年12月6日現在のClub Centralのデータです)



ジョン F.ジャームRI会長ご夫妻
齋藤直美RI理事ご夫妻
名古屋ロータリー研究会
2016年11月29日

ロータリー研究会とは、ゾーン単位で開催され(日本は3つのゾーン合同)国際ロータリーの現、次期、元役員に国際ロータリーとロータリー財団の最新の情報を提供し、親睦と研修の機会を提供する会です。



2016年7月9日(土)大阪にて、第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーを開催し、105名の登録をいただきました。開会式では、齋藤理事のご挨拶をいただき、第3ゾーンの3部門、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージコーディネーターとロータリー財団地域コーディネーターがそれぞれ趣旨説明し、杉谷直前理事の講演をいただきました。そして、部門ごとのグループ討議で地区の情報交換があり、財団部門では、第2730地区のグローバル補助金の事例発表がありました。グローバル補助金の使い方が難しく、それぞれの地区のロータリー財団委員会には、参考事例になったようです。その後の、杉谷直前理事ご逝去は、残念でありました。

第3ゾーンロータリーコーディネーター 安満良明

地区カレンダー(1月・2月)

1月 職業奉仕月間	
1(日)	元日
2(月)	振替休日
3(火)	
4(水)	
5(木)	
6(金)	
7(土)	
8(日)	2017学年度米山奨学生選考試験(札幌)
9(月)	成人の日
10(火)	室蘭北RC創立45周年記念式典(室蘭)
11(水)	
12(木)	
13(金)	
14(土)	
15(日)	～21(土)国際協議会(米国・サンディエゴ)
16(月)	
17(火)	
18(水)	
19(木)	
20(金)	
21(土)	
22(日)	
23(月)	
24(火)	
25(水)	
26(木)	
27(金)	
28(土)	2016-17年度ガバナー補佐会議(札幌)
29(日)	第1回学友体験・帰国報告会(札幌)
30(月)	
31(火)	

2月 平和と紛争予防/紛争解決月間	
1(水)	
2(木)	
3(金)	
4(土)	第9グループIM(室蘭)
5(日)	
6(月)	
7(火)	
8(水)	
9(木)	
10(金)	
11(土)	建国記念日
12(日)	
13(月)	
14(火)	
15(水)	
16(木)	
17(金)	
18(土)	2017-18年度ガバナー補佐研修セミナー予定(札幌) 2017-18年度地区チーム研修セミナー予定(札幌)
19(日)	
20(月)	
21(火)	
22(水)	
23(木)	ロータリー創立記念日
24(金)	
25(土)	
26(日)	第8グループIM予定(新ひだか)
27(月)	
28(火)	

2017年1月のロータリーレート 1ドル116円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.11.30	増	減	
1	深川	4	34	34	0	3	86.52
	羽幌	3	46	46	0	2	80.43
	妹背牛	4	9	9	0	0	91.66
	留萌	4	38	38	0	3	72.79
	小計		127	127	0	8	82.85
2	赤平	4	25	26	1	1	83.52
	芦別	4	34	34	0	2	78.42
	砂川	4	39	38	-1	0	92.96
	滝川	3	83	86	3	4	75.00
	小計		181	184	3	7	82.48
3	美唄	3	30	29	-1	0	90.68
	江別	2	33	33	0	1	81.83
	江別西	4	28	28	0	3	91.10
	岩見沢	3	78	76	-2	0	90.41
	岩見沢東	4	21	21	0	3	77.17
	栗沢	4	20	20	0	1	89.90
	栗山	5	27	26	-1	5	90.00
	当別	4	28	28	0	0	86.58
	小計		265	261	-4	13	87.21
	4	札幌	3	120	127	7	1
札幌はまなす		4	18	20	2	3	80.00
札幌北		4	36	42	6	4	86.04
札幌モーニング		3	37	37	0	0	70.91
札幌西		4	48	48	0	8	75.53
札幌西北		3	33	34	1	3	83.10
札幌手稲		4	39	41	2	4	87.89
小計			331	349	18	23	83.08
5	札幌東	3	128	133	5	0	98.09
	札幌清田	3	15	15	0	4	100.00
	札幌幌南	4	68	67	-1	11	100.00
	札幌真駒内	4	23	23	0	5	100.00
	札幌南	3	84	84	0	2	96.03
	札幌大通公園	3	12	12	0	1	53.00
	新札幌	4	23	24	1	3	90.00
	小計		353	358	5	26	91.02
6	岩内	3	20	21	1	1	87.30
	倶知安	4	41	42	1	5	73.70
	小樽	4	75	76	1	3	82.81
	小樽南	3	67	69	2	3	82.41
	小樽銭函	4	17	17	0	1	90.00
	蘭越	4	10	10	0	0	92.50
	余市	4	42	43	1	3	89.50
	小計		272	278	6	16	85.46

11月出席率・会員増減数	クラブ数	69クラブ
	期首会員数	2,534人
	当期末会員数(女性)	2,600人(148人)
	増加会員数	66人
	当月平均出席数	83.09%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.11.30	増	減	
7	千歳	3	58	63	5	5	84.10
	千歳セントラル	4	39	42	3	6	70.24
	恵庭	4	48	50	2	3	80.44
	北広島	3	19	19	0	1	84.31
	長沼	4	18	18	0	3	80.55
8	由仁	2	6	6	0	0	100.00
	小計		188	198	10	18	83.27
	えりも	2	18	17	-1	1	97.06
	三石	3	12	11	-1	0	76.60
	様似	4	21	21	0	1	75.00
9	静内	4	68	69	1	3	60.85
	浦河	5	23	27	4	2	83.70
	小計		142	145	3	7	78.64
	伊達	4	55	60	5	0	87.08
	室蘭	3	35	36	1	1	68.50
10	室蘭東	4	32	34	2	0	75.80
	室蘭北	4	42	43	1	3	79.65
	登別	3	29	29	0	1	82.76
	洞爺湖	4	9	9	0	0	75.00
	小計		202	211	9	5	78.13
11	函館	3	76	82	6	0	77.43
	函館亀田	3	42	41	-1	4	83.43
	森	4	36	36	0	0	70.14
	七飯	4	13	13	0	0	83.00
	長万部	4	8	8	0	0	81.30
12	函館セントラル	4	19	21	2	2	75.00
	小計		194	201	7	6	78.38
	江差	4	11	11	0	1	72.73
	函館五稜郭	4	47	52	5	0	87.89
	函館東	4	45	46	1	5	73.29
合計	函館北	3	22	21	-1	0	89.65
	北斗	3	13	13	0	0	74.40
	小計		138	143	5	6	79.59
	白老	3	34	32	-2	3	81.00
	苫小牧	4	53	57	4	3	81.79
合計	苫小牧東	3	26	27	1	5	70.37
	苫小牧北	4	28	29	1	2	94.00
	小計		141	145	4	13	81.79
	合計		2,534	2,600	66	148	83.09

※札幌幌南RCには札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員6名)を含む



アトランタで 一緒に祝おう

アトランタでの今大会は、皆さんのロータリーキャリアにおいて最高のイベントとなるでしょう。祝うことはたくさんありますが、特にロータリー財団100周年を祝うのに、財団が生まれたこの街ほどふさわしい場所はありません。アトランタは、私たち夫婦が大好きな街であり、アメリカ南部の温かいおもてなしが気に入っています。感動、楽しみ、そして新たな友人を得るために、アトランタにお越しください。一生に一度のこの機会をお見逃しなく！

John G. Judy

国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム
(妻ジュディー)

大会へのご登録は
riconvention.org/jaから



ロータリー国際大会
米国ジョージア州・アトランタ
2017年6月10日～14日

表紙の解説

Photos©Rotary International



①2016-17ロータリー財団管理委員会。

前列(左から): Gary C. K. Huang, 財団管理委員長エレクト Paul A. Netzel, 財団管理委員長 Kalyan Banerjee, Ron D. Burton.
2列目(左から): Barry Rassin, Thomas M. Thorfinnson, Young Suk Yoon, Orscelik Balkan, Seiji Kita, William B. Boyd, Mario C. de Camargo.
後列(左から): 財団副管理委員長 Kenneth M. Schuppert Jr, Bryn Styles, Sushil Gupta, Noel A. Bajaj, 事務総長 John Hewko

②2016-17国際ロータリー理事会。

前列(左から): RI財務長 Hsiu-Ming Lin, RI副会長 Jennifer E. Jones, RI会長 John F. Germ, RI会長エレクト H.S. Riseley, Bradford R. Howard.
2列目(左から): Mikael Ahlberg, Peter L. Offer, Saowalak Rattanavich, Tadami Saito, Hendreen Dean Rohrs, Corneliu Dinca, Manoj D. Desai, RI事務総長 John Hewko
3列目(左から): Jose Ubiracy Silva, Joseph Mulkerin, Gerard Allonnon, Eduardo San Martin Carreno, Karen K. Wentz, Jorge Aufranc, Noel J. Trevaskis

③2016-17国際ロータリー第2510地区 地区幹事

前列(左から): 地区大会事務局アルバイト 横山 理恵, 第2510地区ガバナー 武部 實, 地区代表幹事 橋本 耕二
後列(左から): 池田 達昭, 荒井 竜一, 地区財務委員長 川崎 毅一郎, 地区副代表幹事 佐藤 源五郎, 地区副代表幹事 平 昌夫, 堀元 雅司, ガバナー事務所 佐藤 睦子, 榎引 拓禎

文庫 通信

(351号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

【下記申込先: ロータリー文庫】

「ロータリーの心」	常盤太助	1996	5p	(ロータリーの心)
「クラブ奉仕論(例会出席の意義)」	梶浦暉一	2012	2p	(ロータリーってなんだろう)
「ロータリーの両輪」	櫻木英一郎	2016	2p	(D.2790月信)
「親睦と奉仕」	鈴江悦郎	2016	1p	(D.2800月信)
「奉仕と親睦がロータリーの両輪 そして、それを結びつけるのが寛容の精神」	刀根荘兵衛	2016	2p	(D.2650月信)
「日本の職業奉仕と世界の職業奉仕は違うの?」	刀根荘兵衛	2016	3p	(D.2650月信)
「財団の第2世紀(1)(2)」	久野 薫	2016	4p	(D.2680月信)
「職分倫理と家族的親和」	長瀬富郎	1939	2p	(国際ロータリー月報)
「国際ロータリー大会に提出されし米山梅吉氏のメッセージ」		1939	3p	(国際ロータリー月報)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日